

# とかち・市民「環境交流会」2011

参加無料

日時：2011.11.12-13(土・日) 12日 10:00-17:00  
13日 13:30-17:00

場所：とかちプラザ1階 アトリウム  
ギャラリーほか

内容：12日  
1. 活動報告・提案発表  
2. 講演会 12日 13:00-14:00 講演：倉田亜以士氏  
3. 展示ブース  
4. 環境川柳の展示  
5. 体験ブース  
6. 食のコーナー

13日 7. ワークショップ ←13日 13:30-17:00：自由に参加して、なんでも発言して、好きな時に帰って行って下さい。

趣旨：環境交流会は、「環境」というキーワードのもとに、子供たち、市民（諸団体）、企業、行政などが集まる場です。今年で10回目の開催となります。  
参加者や来場者が、発表や展示、講演会、体験ブース等を通じた意見交換や仲間づくりなどにより、環境活動に対する認識を深め、参加者が幅広く多様な環境活動へ参加するキッカケになることを目的とします。

PickUp!

## 12日講演会案内【倉田亜以士氏】

講演テーマ：自然観察おもしろすぎてワロタ

～環境の哲学から、自然観察、環境教育、環境保全まで、広くおもしろく～

昭和44年生。札幌出身。信州大学理学部卒業後、帯広畜産大学院修了。平成8年帯広市のアークコーポレーション入社、主に河川工事に関わる環境調査、対策、多自然化、緑化等の業務に携わる。平成17年同社退職。同年有限会社ベイトソンを起業。環境調査を通じ、河川、農業、道路等の工事における対策を検討するコンサルタント業務を行っている。コンサルタント業務と平行して、自然観察会等の環境教育活動を、業務やボランティアを通じ行なう。企画、実施してきた自然観察会は400回以上。十勝エコロジーパークガイドの会会長、帯広市環境審議委員、帯広市環境推進会議委員、北海道技術士会十勝支部理事。

- 講演要旨 -

この講演を伝えたい人は、自然が好きで、環境教育をしている人やこれからやりたい人、自然保護活動をしている人、開発行政をしている人、お子さんからお年寄りまで、広い世代の人です。

なぜ環境保全なのか？エコロジーとは何か？自然のおもしろさをどう伝えるべきか？いろいろな「やってみた」を紹介し、できれば、お子さんや若い人にエコロジーの「核」をもってもらえるような講演にしたいと思います。

私は自然環境を専門に仕事をしていますが、学者や研究者等の権威ではありません。なので、答えを示すというよりも、私の答えを参加者のみなさんと一緒に考えたり、参考にしてもらったりすることを目的としています。

目指すは、「環境破壊の現実への絶望」ではなく、「おもしろすぎてワロタ」です。



PickUp!

## 13日環境に関するワークショップ

プロファシリテーター集団『きたのわ』によるワークショップ開催

二日目(11/13 [日])に環境をテーマに、プロのファシリテーター(会議の進行役)を招いてワークショップ(体験型講座)を行います。

会議の進め方を学ぶことはこれからの社会(国外、国内、学生、社会人を問わず)で活躍するには必要な技術ですが、国内で学べる機会は少ないのが現状です。このワークショップに参加し、会議の進め方と合意形成の方法を学ぶ機会としていただき、将来に活かして頂くことを目的にワークショップを開催します。

環境問題は様々な立場の違いによる意見の違いがあり、一つの解決案が全てではありません。とかちの環境をテーマに、相互理解のプロセスと大切さを体験できるワールドカフェというワークショップを行います。

ワークショップテーマ(予定)：□環境モデル都市のまちづくり

□実業と環境保全の折り合い

□自然再生エネルギーについて

□環境モデル都市の河川のあり方について

□子どもが思う自然と街づくり 他

主催：帯広市環境保全推進会議・帯広市

協力：十勝総合振興局

事務局：帯広市 市民環境部 環境課 連絡先：TEL 0155-65-4135 FAX 0155-23-0161 E-mail：environment@city.obihiro.hokkaido.jp

## 2011年 環境エコ発表会の参加団体と内容一覧、川柳表彰式、講演会紹介

1.10:30 ~ナキウサギふあんくらぶ	「"氷河期からつなぐ命 ナキウサギ" ~その保護と保全を考える」
2.10:45 ~十勝自然保護協会	「ザリガニを通してみる農高カシワ林」
3.11:00 ~十勝川中流部川づくりワークショップ事務局	「十勝川中流部川づくりワークショップの中間報告」
4.11:15 ~大山緑地と若葉の森を愛する会	「都市部における自然環境の保全と共生を目指す」
5.11:30 ~株式会社エムケイ	「林地残材の有効利用とホワイトペレット」
6.11:45 ~北海道音更高校 農業科環境班	「『音更高校の森』完成に向けての取組み」
7.12:00 ~休憩	
8.12:30 ~川柳表彰式	
9.13:00 ~講演会 by 倉田亜以士	「自然観察おもしろすぎてワロタ ~環境の哲学から、自然観察、環境教育、環境保全まで、広くおもしろく~」
10.14:45 ~帯広友の会	「今、家庭で出来ることー電気使用量 5%削減をめざして」
11.15:00 ~帯広川伏古地区子どもの水辺協議会	「体感！帯広川」
12.15:15 ~株式会社データベース	「河川の自然浄化作用と下水処理について」
13.15:30 ~株式会社データベース帯広東事務所	「下水処理で活躍する微生物について」
14.15:45 ~株式会社北海道ネイチャーセンター	「感じることから始めよう」

※時間配分は目安です。時間が多少前後することもあります。

## 2011年 パネル展示の参加団体と内容一覧

1. 株式会社エムケイ	「木質ペレット、ペレットストーブ他、木からできた様々な商品の展示」
2. 帯広川伏古地区子どもの水辺協議会	「体感！帯広川」
3. 大山緑地と若葉の森を愛する会	「都市部における自然環境の保全と共生を目指す」
4. 十勝川中流部川づくりワークショップ事務局	「十勝川中流部川づくりワークショップの中間報告」
5. 帯広友の会	「今、家庭で出来ることーエコ生活の工夫」
6. ナキウサギふあんくらぶ	「"氷河期からつなぐ命 ナキウサギ" ~その保護と保全を考える」
7. 十勝総合振興局保健環境部環境生活課地域環境係	「エコアンドセーフティー・ドライブキャンペーン in とかち」
8. 株式会社北海道エコシス	「適正な廃棄物処理を通じた環境保護の取組み・廃棄物処理業だからこそできるリサイクル」
9.(社)北海道商工会議所連合会 H・E・S 推進機構	「環境保全活動の取組と経営の安定を支援する環境規格のPR」
10. 帯広畜産大学公開講座学習友の会「牛歩の会」	「フードリサイクル堆肥化機材の展示・草花の観察記録・帯広川の水環境の調査記録」
11. 漂着物学会 会員	「十勝の海岸に漂着した浮子から震災関連漂着物の流出地を探る」
12. 株式会社広瀬	「水換えのいらない、自然再現・環境学習水槽」by 小さな大自然の店
13. 財団法人北海道環境財団	「北海道地球温暖化防止活動推進センター等のPR」
14. 帯広日産自動車株式会社	「100%電気。日産リーフの環境性能」
15. 帯広三菱自動車販売株式会社	「走行中のCO2 排出ゼロ」
16. 十勝の自然史研究会	「流れて来た火山灰（十勝三股火砕流）」
17. 川と河畔林を考える会	「農高カシワ林の保護を求めて！生物多様性豊かな貴重な森を守りましょう！」
18. 市民フォーラム十勝	「十勝海岸の地層の中から見つかった巨大津波の堆積物ー平川一臣（北大）さん講師の自然観察会からー」
19. 帯広畜産大学 地域連携推進センター	「環境と昆虫（仮題）」
20. 十勝自然保護協会	「十勝の外来生物」
21. 日本興亜損害保険株式会社外車北海道東支店営業課	「Eco 安全ドライブの推進と Eco-net 約款の推進」
22. 一般財団法人北海道電気保安協会 帯広総括支部	「デマンドコントローラによる電力の削減」
23. 財団法人十勝圏振興機構	「バイオエタノールについて」
24. 株式会社エコ ERC	「BDFについて」
25. マルシヨウ技研株式会社	「ペレットストーブ実演展示」
26. 帯広ガス株式会社	「エコジョーズについて」
27. 帯広市 清掃事業課	「3Rの取組みについて」
28. 帯広市 環境モデル都市推進室	「環境モデル都市の取組み」

パネル展示の様子

